

2022WTCS 横浜大会

オペレーションマニュアル【エリートパラ・SEA】

【TO用】

第2.0版

作成者	浅野 拓哉
作成日	2022年4月11日
改定日	2022年5月7日

目次

2022WTCS 横浜大会	1
目次	2
体制	3
1. テクニカル・オフィシャル（TO）、ボランティア（VO）、備品一覧	3
業務詳細・留意事項	4
1. 共通事項	4
2. 業務別詳細および留意点【エリート】	4

■ 略語一覧

TD	テクニカル・デリゲイト（技術代表）
HR	ヘッド・レフリー（審判長）
TO	テクニカル・オフィシャル
CTO	チーフ・テクニカル・オフィシャル（部門のチーフ）
SCTO	サブチーフ・テクニカル・オフィシャル（部門のサブチーフ）
VO	ボランティア
MD	メディカル、医療チーム

体制

1. テクニカル・オフィシャル（TO）、ボランティア（VO）、備品一覧

CTO/SCTO/TO 無線保有 一覧

名前	ふりがな	所属	役割	無線	連絡先※1
浅野 拓哉	あさの たくや	神奈川	CTO	○	緊急用 080-4414-6160
下方 純代	しもかた すみよ	神奈川	SCTO	○	緊急用 080-1244-0679
中村 安夫	なかむら やすお	神奈川			
島田 央	しまだ おう	神奈川			
中丸 奈緒美	なかまる なおみ	神奈川			
田 福順	でん ふくじゅん	神奈川			
八つ橋 隆	やつはし たかし	神奈川			
石野 恵子	いしの けいこ	神奈川			
松本 明子	まつもと あきこ	神奈川			
田中 利尚	たなか としなお	埼玉			
竹下 勝博	たけした かつひろ	鹿児島			
浅野 貴美子	あさの きみこ	鹿児島			
清澤 亮	きよさわ りょう	千葉			
荒巻 大成	あらかま たいせい	千葉			
白石 勝	しろいし まさる	東京			
吉岡 三貴	よしおか みき	東京			

※1 SEAでのLINEグループでの共有を予定。

備品一覧

備品名	数(予定)	特記事項	備考
スリングシート	7枚	ITU 要望 6枚 + 予備 1枚	受渡し方法及び保管方法の確認
タモ	1本	クラグ・海上ごみ撤去用	
ビニールごみ袋	10枚	クラグ・海上ごみ用(90L程度)	エイジ分は別途
ニトリル手袋	64組	16人 x 2組 x 2日	エイジ分は別途

業務詳細・留意事項

1. 共通事項

SEA 基本方針

- ・ パラ選手のサポートを行う業務であり、安全第一（選手・スタッフともに）を心掛ける。
- ・ 「選手ごとに、必要なサポートを、必要なだけ」行う。過剰なサポートは不要。
- ・ ITU 競技規則に則る。

2. 業務別詳細および留意点【エリート】

- 特記なき場合は、競技運営マニュアルに準じます。

(1) 服装と装備

【SEA 業務中】 SEA ドレスコード

- ・ ウェットスーツ（or 濡れても良いズボン：TO ドレスコードに準ずる）
- ・ マリンシューズ（or 濡れても良い運動靴：TO ドレスコードに準ずる）
- ・ SEA シャツ（5/13 配布）
- ・ コロナ対応（ニトリル手袋は配布。不織布マスクは各自持参）

【SEA 終了後】

- ・ TO ドレスコードに準ずる。

【その他】

- ・ SEA 業務終了時のため着替え・タオル・靴など

(2) レースカテゴリ&スタート時間

カテゴリ	SwimCap	身体障がいと使用器具等	選手 (人数)	スタート ※
PTWC (座位クラス)	赤(red)	車椅子利用者(半身不随、四肢麻痺等)。バイクはハンドサイクル、ランは競技用車いすを利用する。	PTWC1MW (7)	7:30
	黄(Yellow)		PTWC2M (1)	7:32:59
	緑(Green)		PTWC2W (0)	7:33:42
PTS2 ～ PTS5 (立位クラス)	赤(red)	バイク及びランでは、承認済みの義肢やその他の装具を使用することができる。 重度の高い障がい => PTS2 重度の障がい => PTS3 中度の障がい => PTS4 軽度の障がい => PTS5	PTS5M (9)	6:50
	黄(Yellow)		PTS5W (3)	7:04
	緑(Green)		PTS4M (10)	7:05
			PTS2/3M (4)	7:10
			PTS2/3/4W (4)	7:11
PTVI (視覚障害クラス)	選手： 緑(Green) 橙(Orange) +	競技にはガイド1人が付く。バイクはタンデムバイクを使用する。 全盲(微光を感知) => PTVI1 重度の視覚障がい => PTVI2 重症度の視覚障がい => PTVI3	PTVI1MW (6)	6:51
	ガイド： 白(White)		PTVI2/3M (6)	6:53:46
			PTVI2/3W (1)	6:54:19
合計			51名(5/2 現在)	6:50-7:50

※注意：PTS5 男子と女子の間に PTVI クラスがスタートします。

(3) エリートパラタイムスケジュール

5/14(金)		パラ試泳対応
エリート試泳対応兼 SEA トレーニング	詳細 (4)①記載	13:00 - 16:00
SEA 前日打ち合わせ	詳細 (4)②記載	16:00-16:15
TO/競技スタッフ受付	KnTU テント(本部)	13:00 - 20:00
TO/競技スタッフ向け説明会 (全体説明)		TBA
5/15(土)		エリートパラレース対応
TO 全体集合	KnTU テント(本部) TO ドレスコード	05:30
SEA 点呼・ドレスコード確認・移動	SEA ドレスコードに着替えてポンツーンへ移動	05:35
ポンツーン上最終確認	詳細 (5)①記載	05:40
スイムウォームアップ対応	詳細 (5)②記載	06:15 - 06:40
エリートパラ レース対応	詳細 (5)③記載	06:50 - 07:50
SEA 対応後	TO シャツに着替え、KnTU テント(本部)で待機。 => Secondary TO 業務応援	07:50 -
	詳細 (5)④記載	

※注意 夕刻より翌日(5/15)エイジパラ選手対応あり。

=> オペレーションマニュアル (パラ・SEA エイジ) を確認ください。

(4) 前日(5/13)業務・留意事項**①エリート試泳対応 兼 SEA トレーニング (ポンツーン)**

- ・ 12:30 に各自食事を済ませてから KnTU テント(本部)前集合。(12 時には受付 Open しておきます。)
- ・ ID 配布後、SEA ドレスコードに着替え次第ポンツーン前へ移動。
- ・ パートナーの仮決め。段取りの確認。13:00-14:00 陸上トレーニング
- ・ 14:00 より、ポンツーンへ移動。試泳選手のスイムエキジット補助を行う。
- ・ SEA のトレーニングを兼ね、可能であれば試泳選手にもスイムエキジットからプレランジッションまでの移動までの一連の所作確認をお願いする。(選手からの要望・助言などヒアリング)
- ・ 試泳選手がいない時間帯を見て、チームから選手役をたて SEA トレーニングを行う。

②SEA 前日打ち合わせ (ポンツーン前)

- ・ 試泳対応後、レース当日の役割分担や、集合場所、着替え、入口など段取り確認する。
- ・ パートナーセットの最終決定。
- ・ 実地での課題の洗い出しと対策を議論・共有する。

(5) 当日(5/15)業務・留意事項

①ポンツーン上最終確認

- ・ SEA 業務の最終確認を行う。(パートナーセット同士の合図・機材の配置・ウェイティングポジション・導線など)

②スィムウォームアップ対応

- ・ ウォームアップ選手のスィムエキジット補助を行う。要望があれば移動補助も対応。

③エリートパラレース対応

- ・ 赤キャップ選手は、スリングシートでのエキジットからプレトランジションまで抱えての移動補助を行う。
(3名対応)
- ・ 黄キャップ選手は、手・肩を貸してのエキジット及び歩行移動補助を行う。(1or2名対応)
- ・ 緑キャップ選手・橙キャップ・白キャップガイドには、何も補助は実施しない。
- ・ あわてず焦らず安全優先で対応する。
- ・ パートナー同士で声を掛け合い、無駄無理な動作を排除する。
- ・ 選手への安心感を与えるよう笑顔で対応する。

④SEA 修了後

- ・ 全ての業務が終わり次第、TO ドレスコードに着替え Secondary パートへ向かっていただきます。
以降、持ち場のマニュアルに従ってください。

以上